わがまちの教育（教育委員会）

学校は子どもが主人公

～平成19年度がスタート～

香美市内の各学校では、新学期がスタートしました。香美市学校教育方針、重点目標を受けて、各学校が特色のある取り組みをしていきます。地域の皆さまにも、ご理解とご協力をお願いします。

香美市学校教育方針

児童生徒一人ひとりが個性を伸張し、豊かな人間性や社会性を育むことを基本とする。

基礎学力の定着と学力の向上、自ら考え、判断し、行動する力の育成を図り、知・徳・体の調和のとれた心豊かな人間性と、社会の変化に対応し得る能力の育成をめざして、地域と一体となった教育活動を展開する。

【重点目標】

○豊かな心を育む教育の推進
○保、幼、小、中の連携の推進
○基本的生活習慣の定着と家庭教育の向上

鏡野中学校　（生徒数426人）

「人をたいせつにする」教育を実践するとともに、「自主・創造」をスローガンとして掲げ、文武両道の学校を目指しています。

部活動が活発で、健全な身体と忍耐力、そしてチームワークを大切にしながら成果をあげてきました。

本年度は、学力向上フロンティア事業指定の最終年度になり、十一月には取り組みを発表する予定です。

香北中学校　（生徒数110人）

今年は、生徒たちが、自分でできることは自分でする。自分の役割・仕事はきちんと果たす。そして、それらを通して仲間との交流・連携を深めていく。そういう意味での基礎・基本を初心にかえって、徹底していきたいと思います。家庭や地域でも、中学生が、家庭の一員として役に立つようにご指導をお願いします。

大栃中学校　（生徒数45人）

緑豊かな自然に囲まれた、すばらしい環境の中で、日々の学習に真剣に取り組んでいます。

本年度は、文部科学省「豊かな体験活動推進事業」の指定を受け、長期宿泊体験学習を実施することにしています。これまでの野外活動の体験などを生かしながら、さらに仲間意識を強め、豊かな人間性や社会性を育む活動となるよう、話し合い活動にも積極的に取り組んでいます。

繁藤小・中学校　（児童生徒数28人）

穴内川のほとり、豊かな自然に恵まれた学校です。さらに、小・中連携教育を推進し、また「国際理解教育」「人権・福祉教育」などを一層充実したものにしていきたいと考えています。

本年度は、文部科学省指定の「豊かな体験活動推進事業（長期宿泊体験）」に取り組むことになっています。さまざまな体験が子どもたちをさらに成長させ、豊かにしてくれることを願っています。

小・中縦割り班で校内宝探し！（繁藤小・中）

舟入小学校　（児童数151人）

本年度は、エネルギー実践シニア校に認定され、これまで取り組んできたエネルギー教育をさらに進めていきます。また、「いきいきと学習する子どもを育てる」をテーマに、基礎学力の向上、心豊かで相手を思いやることのできる子どもの育成に取り組んでいきます。

また、本校は舟入川に設置した水車の発電によるイルミネーションを点灯しています。

佐岡小学校（児童数20人）

「佐岡地区の景観を見直そう」と、保護者や地域の方々と一緒に、ゴミゼロキャンペーンなどの活動を始めています。また、少人数の特性を生かし、仲間づくりにも取り組んでいます。

そして、基礎学力の定着と少人数複式授業の研究とともに、体験活動や交流活動を通して、豊かな心と表現力の育成をめざし、保護者や地域から信頼され、共に子どもたちを支援する学校づくりに取り組みます。

新入生に上級生が読み聞かせ（片地小）

片地小学校（児童数124人）

平成十七年度から文部科学省「伝え合う力を養う」調査研究の指定を受け、「考え、伝え合い、学び合う片地の子」を学校目標にして取り組んでいます。聴くということから出発し、相手意識に立った聴き合い、話し合い、学び合いに取り組んできました。

豊かな自然と、地域、保護者に恵まれ、やさしく助け合える子どもたちが育ちつつあります。

香長小学校（児童数66人）

「自分の思いや考えを表現できる子どもの育成」をめざして、国語科と集会活動を中心に表現力を高める取り組みを行っています。

また、米や野菜等を育てて収穫する勤労生産活動、人とのコミュニケーション力を高める販売活動の「育てて売っての体験学習」にも取り組んでいます。

楠目小学校（児童数166人）

各教科の授業や学校行事などに保護者や地域の方々のサポートをいただきながら、地域の学校として教育活動を行っています。本校は、児童の心育てを目的とした体験活動に取り組んできましたが、この取り組みに加えて昨年度から県教育委員会の「教えの喜び伝承モデル事業」の指定を受け、国語科の授業を通して、児童が「分かった」と思える授業や「考えることは楽しい」と実感できる授業づくりの研究を行っています。

山田小学校（児童数478人）

子どもが教育の主人公として生き生きと学べる学校、一人ひとりを大切にした学校をめざして、

◎学力向上拠点形成事業を受けて、学ぶ楽しさを育てる授業づくり
◎家庭・地域と連携した学力支援体制づくり
◎児童会主催の地域の公園清掃活動
◎地域の方々の協力によるふれあい体験活動

などに取り組んでいます。

大宮小学校（児童数214人）

木の香りに包まれた新校舎で、笑顔・個性・命の「輝く大宮っ子」を育てます。

〈めざす学校像〉
◎好きな友だちと好きな先生がいる学校、好きな勉強のある学校
◎新しいことにチャレンジする活力ある学校
◎保護者や地域に信頼される学校

また、読書を通して豊かな心を育みながら、個に応じた指導や特別支援教育の研究に取り組んでいます。

ランチルームで楽しい給食（大宮小）

大栃小学校（児童数71人）

豊かな自然や伝統文化、温かい教育風土の中で、感性を高めながら一人ひとりの良さを認め合い、自尊感情や自信を持たせるために本物に出合う機会や直接体験の場を多く設定しています。また、児童の実態や課題を踏まえて、基盤となる生活リズムの定着や食育の充実向上など、家庭や地域との協同による特色ある教育活動に努めています。

毎月20日は、「教育の日」

香美市内の全小・中学校を自由参観日としています。

お気軽に学校へ来ていただいて、子どもたちの様子をご参観ください。